

日本の歴史

211～225

1	江戸時代に相互扶助、相互監視、連帯責任の仕組みを何と言いますか。	五人組
		ごにんぐみ
2	江戸時代の農民で耕地、屋敷を持ち年貢の負担をする農民を何と言いますか。	本百姓
		ほんびゃくしょう
3	江戸時代の農民で耕地を持たない貧しい農民層を何と言いますか。	水呑百姓
		みずのみびゃくしょう
4	江戸時代の村落の長で「組頭」「百姓代」と併せて村方三役と呼ばれる役職を何と言いますか。	名主
		なぬし
5	江戸時代初期、幕府が発行した免許状を持った船だけが正式の貿易船と認められた貿易を何と呼びますか。	朱印船貿易
		しゅいんせんぼうえき
6	安土桃山時代から江戸時代初期にかけて東南アジアなどに日本人が集まってできた町を何と言いますか。	日本町
		にほんまち
7	江戸時代初期、隠れキリシタン摘発のためマリア像などを踏ませたことを何と言いますか。	絵踏
		えぶみ
8	江戸時代初期、隠れキリシタン摘発のため踏ませた絵のことを何と言いますか。	踏絵
		ふみえ
9	1637年に九州地方で勃発した大規模な反乱の中心人物は誰ですか。	天草四郎
		あまくさしろう
10	1637年に九州地方で勃発した大規模な反乱を何と言いますか。	島原天草一揆
		しまばらあまくさいっき
11	江戸時代、長崎での中国、オランダとの貿易や対馬を通じての朝鮮との交流以外を禁じた政策を何と言いますか。	鎖国
		さこく
12	江戸時代、対馬を通じて朝鮮から来た使節を何と呼びますか。	朝鮮通信使
		ちょうせんつうしんし
13	江戸時代の5代将軍で生類憐みの令を出したのは誰ですか。	徳川綱吉
		とくがわつなよし
14	江戸時代の6代将軍、7代将軍に仕え、金銀の流出を防ぐため貿易を制限したり、貨幣の質を改めたりした人物は誰ですか。	新井白石
		あらいはくせき
15	江戸時代の6代将軍、7代将軍に仕えた人物が、貿易を制限したり、貨幣の質を改めたりした政策を何と呼びますか。	正徳の治
		しょうとくのち